

IXIL フットライト スパイクフットライト

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

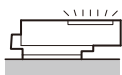
<施工の前に>



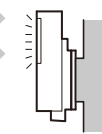
注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ネジは当社指定品を指定本数使用し、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
<推奨トルク>φ3ネジ、M3ネジ：0.7N・m±0.2N・m(7±2kgf・cm)
- フットライトは壁面取付け専用、スパイクフットライトは平地取付け専用です。
下記への設置は器具の破損、ショートなどによる思わぬ事故や感電によるケガの原因となります。

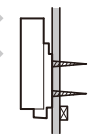
フットライト	据え置き、取付金具より小さい取付面、補強のない薄い場所（ベニヤや石こうボードなど）には設置しないでください。
スパイクフットライト	くぼ地等の水がたまる場所、土壌の柔らかな場所、傾斜した場所、スパイクが最後まで差し込めない場所、コンクリートで固める場所には設置しないでください。
共通	浴室などの湿気が多い場所、草、木などが成長して器具がおおわれたり、落ち葉がたまるような場所には設置しないでください。



据え置き



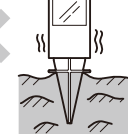
取付金具より小さい取付面



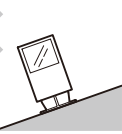
補強のない薄い場所



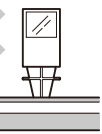
くぼ地等の水がたまる場所



土壌が柔らかな場所



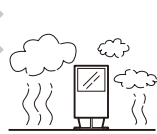
傾斜した場所



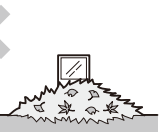
スパイクが最後まで差し込めない場所



コンクリートで固める場所



浴室などの湿気が多い場所



落ち葉がたまるような場所

<施工の前に> つづき

ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>

注意

- ネジは当社指定品の指定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ネジなどにゆるみがないか確認してください。強度低下またはケガの原因になります。

ポイント

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。





<電気配線工事について>

注意

- DC 12V以外では使用しないでください。過電圧を加えると火災・感電の原因になります。
- 別売りの当社製トランス電源ユニット・電源ケーブルと合わせて使用してください。
- 施工作業中は通電させないでください。故障・感電の原因になります。

■梱包明細表

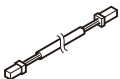
【1】フットライト

名称	略図	員数
フットライト本体		1
【1-1】φ3.8×38丸木ネジ(座付き)		2
【1-2】フィッシャープラグ S6		2
【1-3】結束バンド		1
取付説明書<Z570>	—	1
取扱説明書<UZ287>	—	1

【2】スパイクフットライト

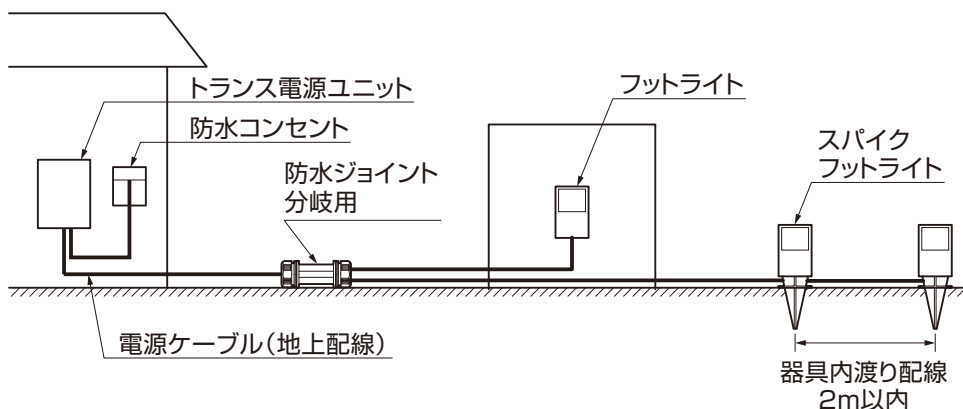
名称	略図	員数
スパイクフットライト本体		1
【2-1】結束バンド		1
取付説明書<Z570>	—	1
取扱説明書<UZ287>	—	1

【3】12V屋外配線用延長ケーブル

名称	略図	員数
12V屋外配線用電源ケーブル 延長用		1

※12V屋外配線用延長ケーブルの長さは1m、2.5m、5m、10mがあります。

1. 配線参考図



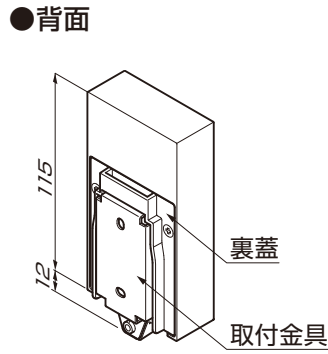
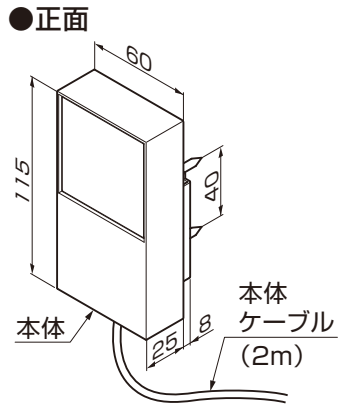
①配線をしてください。

ポイント

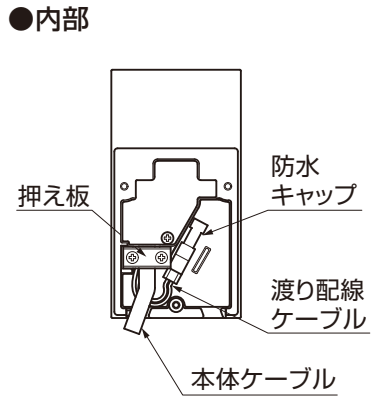
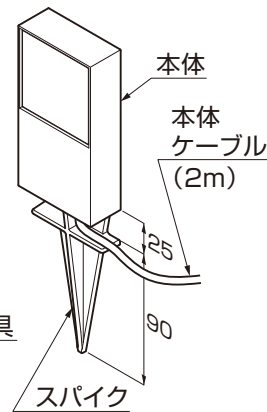
- トランス電源ユニット・防水ジョイント・ジョイントボックスの取付については、各々に同梱されている取付説明書を参照してください。

2. 基本寸法と各部の名称

2-1 フットライト



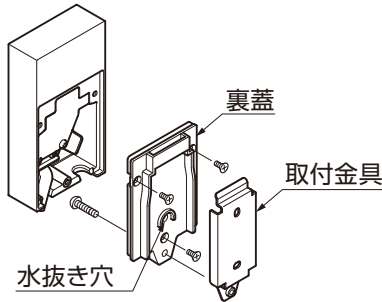
2-2 スパイクフットライト



3. 渡り配線・結線方法 (共通)

照明器具を取付ける前に

- ※本体ケーブルの左右を入れ替えたり、器具内渡り配線を行う場合は、事前に下記の作業を行ってください。
- ※イラストはフットライトで表しています。

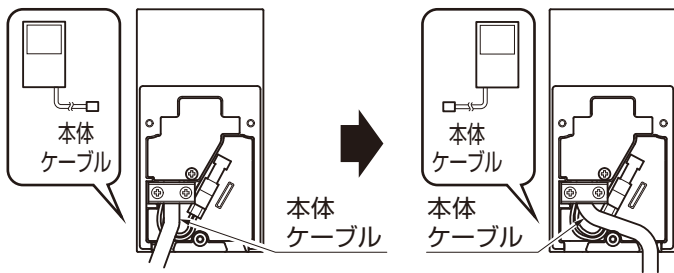


- ①取付金具を外してください(フットライトのみ)
- ②背面のネジを3カ所外してください。
- ③「**3-1**・**3-2**」作業後に裏蓋を再度取付けてください。

ポイント

- 裏蓋を取付ける際は配線をはさまないようにして、ネジでしっかりと取付けてください。

3-1 入力線の左右を入れ替える場合 ※外観右側本体ケーブルの場合は不要です。

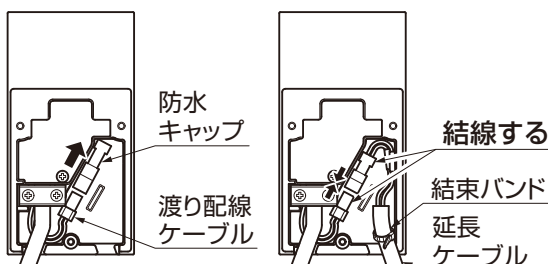


外観右側本体ケーブル ※出荷時 外観左側本体ケーブル

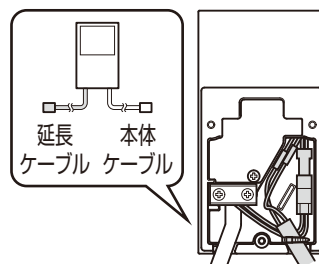
- ①外観左側ケーブルにする場合は左図のようにケーブルを入れ替えてください。
- ②裏蓋を取付けてください。

3-2 器具内渡り配線を行う場合

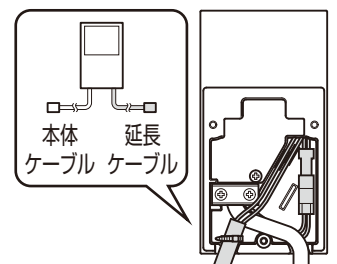
- ①渡り配線ケーブルから防水キャップを取外してください。
- ②延長ケーブルをつないでください。
- ③延長ケーブルに抜け止め用の結束バンドを巻き付けてください。



- ④下図のようにケーブルをフットライト本体内に納めてください。
- ⑤裏蓋を取付けてください。

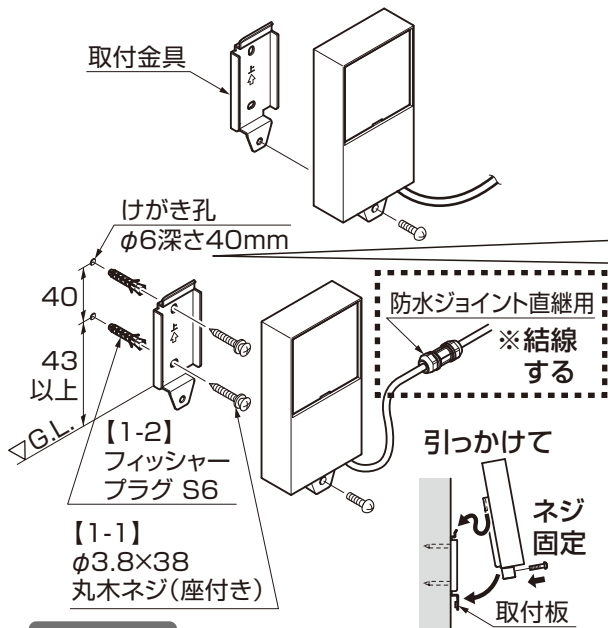


外観右側本体ケーブル
外観左側延長ケーブル



外観左側本体ケーブル
外観右側延長ケーブル

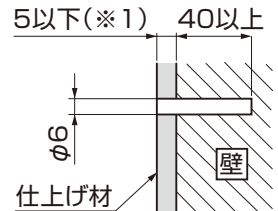
4. フットライトの取付け



- ①取付金具を本体から取外します。
- ②壁面に取付金具現物合わせで孔加工位置をけがいてください。
- ③φ6のドリルで深さ40mm以上の下孔をあけてください。
- ④【1-1】【1-2】で取付金具を壁面に取付けてください。

ポイント

- 壁の有効深さ40mmの孔をあける場合は、仕上げ材ではなく壁からの深さにしてください。
- 仕上げ材が5mm以上の場合、現場でプラグやネジなどをご用意ください。(※1参照)

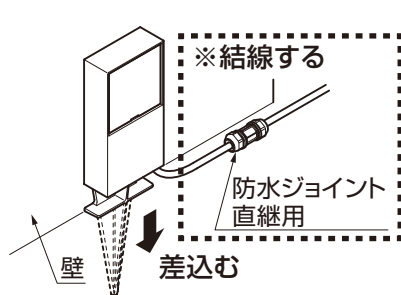


- ⑤取付金具に本体をネジで取付けてください。
- ⑥本体ケーブルと電源ケーブルを結線してください。
- ⑦結線部は防水ジョイント(別売)にて接続するか、ジャンクションボックス(別売)へ収納してください。(※)

ポイント

- 防水ジョイント・ジャンクションボックスの取付けについては、各々に同梱されている取付説明書を参照ください。

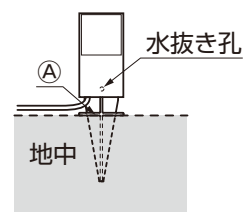
5. スパイクフットライトの取付け



- ①地中にスパイクを差し込んで、本体を自立させてください。

注意

- スパイクを地面に差し込むとき、Aのラインまで差し込みますが、差し込み過ぎに注意してください。水抜き孔が機能しなくなるおそれがあり、故障・感電の原因になります。
- 土が硬い場合は無理に差し込みず、スコップなどで土を柔らかくしてから差し込んでください。



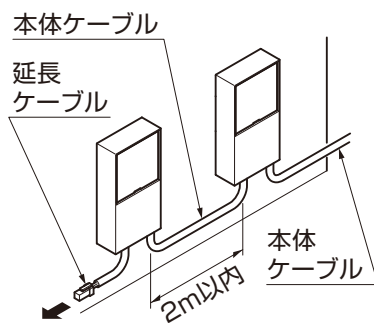
- ②本体ケーブルと電源ケーブルを結線してください。
- ③結線部は防水ジョイント(別売)にて接続するか、ジャンクションボックス(別売)へ収納してください。(※)

ポイント

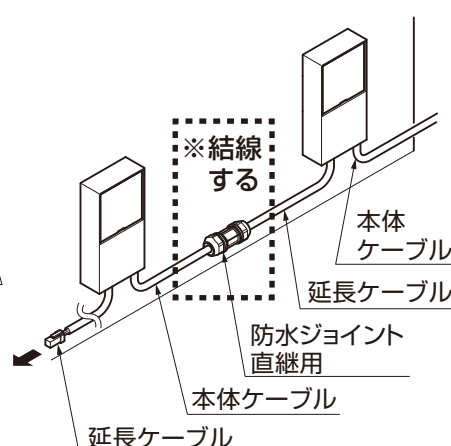
- 防水ジョイント・ジャンクションボックスの取付けについては、各々に同梱されている取付説明書を参照ください。

6. 渡り配線について

【2m以内で取付ける場合】



【2m以上あけて取付ける場合】



- 2m以内の場合、本体ケーブルをそのまま接続してください。
- 2m以上あける場合は、延長ケーブルを使用し、結線部は防水ジョイント(別売)にて接続するか、ジャンクションボックス(別売)へ収納してください。(※)

ポイント

- 防水ジョイント・ジャンクションボックスの取付けについては、各々に同梱されている取付説明書を参照ください。

取説コード

Z570

JZZ631145
201602A_1047